



2012
〈平成24年〉

陸上競技場の完成と
岐阜国体の開催
未来のスポーツ選手を育む
土壌作りに適進



全天候型の陸上競技場が完成
日本陸上競技連盟の第3種公認競技場として、中濃地域で初めて東海大会レベルの競技会が開催できる競技場が完成しました。



市長がマニフェスト大賞で表彰される
政策本位の政治の実現を目指す「第7回マニフェスト大賞」で、尾関市長が優秀賞を受賞しました。



ぎふ清流国体・ぎふ清流大会 関市で6競技を開催
関市では、剣道、ライフル射撃(CP)、ゴルフ、ラグビーフットボール、フライングディスク、アーチェリーが開催され、熱戦が繰り広げられました。



陸上競技場の完成を記念して「市民スポーツ大会」開催
中池公園陸上競技場の完成を祝して市民スポーツ大会を開催。開会式に先駆けて、日本刀鍛錬の炎から採火した「鍛錬の火」を児童・生徒が関鍛冶伝承館から競技場まで運ぶ市民リレーを行いました。



関商工高等学校第2グラウンドが完成
硬式野球部やサッカー部、ソフトボール部などにとって、念願のグラウンドが完成しました。



旭ヶ丘小学校に新しい体育館が完成
過去に岐阜国体の剣道会場として使用された旧市民会館の面影を外観に残しながら、バリアフリーや太陽光発電パネルを整備した体育館が完成しました。



国道248号関バイパス開通
西田原～倉知赤尾間の3.5km区間が開通し、高速道路へのアクセスが向上しました。この区間の開通により、関市から多治見市までの248号バイパスが全面開通となりました。



東京都庁で初の観光物産展開催
世界に誇る刃物製品や特産品の販売、観光PRを実施。市長によるトップセールスも行いました。



関市まちづくり市民会議スタート
市民の意見や提案を市政に反映させるため、公募の市民30人で構成された「関市まちづくり市民会議」が発足しました。



県道大原富之保線「富之保バイパス」完成
地域の生活道路、子どもたちの通学道路として、交通の利便性が大きく向上しました。

2012年〈平成24年〉

2月 ◆ 東京都庁で初の観光物産展開催

3月 ◆ 市役所日曜開庁スタート
災害支援協定、年間を通して締結(中濃森林組合、岐阜医療科学大学、コープぎふ、建設業、災害対策協議会、全国鶴飼サミット、関連自治体など)
旭ヶ丘小学校新体育館完成
関市社会福祉事業団解散

4月 ◆ 商工課に新エネルギー推進室設置
わかさぎプラザ指定管理委託開始
津保川診療所開所
新潟県三条市・福井県越前市と都市連携協定締結(11月には茨城県高萩市と締結)

5月 ◆ 関商工高等学校第2グラウンド完成
下迫間シデコフシ自生地、砂行1号古墳が重要文化財に指定
中池公園陸上競技場完成(日本陸連第3種公認、関市民スポーツ大会「鍛錬の火」市民リレー開催)
健全な財政運営に関する条例制定

6月 ◆ 地域委員会モデル地区事業開始、地域支援職員委嘱
関市健診のWeb予約スタート
民間企業へ市職員派遣研修開始

7月 ◆ 上下水道料金の改定条例施行(10月検針から値上げ開始)
留守家庭児童教室夏休み4年生まで利用拡大

8月 ◆ 関市体育協会一般財団法人化
男女共同参画推進条例制定に向けての提言書受理

9月 ◆ 国道248号関バイパス開通
市民協働の手法「まちづくり市民会議」発足
白鳥板取線保木口工区開通
武芸川温泉ゆとりの湯菜館300万人達成
ぎふ清流国体・ぎふ清流大会開催

10月 ◆ ファミ・サポ相互援助活動補助開始
関シテイバス運行見直し実施
暴力団排除条例制定
笠屋土地区画整理事業工事起工
上之保地域活性化非公式イメージキャラクター「ゆずりん誕生」

11月 ◆ 尾関市長がマニフェスト大賞優秀賞受賞
美濃東部農道・上之保小那比トンネル開通
県道大原富之保線富之保バイパス完成
金竜小学校創立50周年記念式典開催
平賀第1地区画整理組合設立

12月 ◆ 関市児童発達支援センター記念事業(養護訓練センター40周年ほか)
法務局登記証明窓口サービス市役所スタート
関商工高等学校ラグビー部2年連続33回目全国大会出場